商工神奈川　第736号　平成31年4月15日発行（毎月15日発行）

No.736

商工神奈川

2019 4

TOP NEWS ▶ 本会助成事業実績のご報告

Contents

〈巻頭〉本会助成事業実績のご報告 …… 2
神奈川県協同組合等共同施設補助金のご紹介 …… 6
組合Q＆A …… 7
地域資源活用事業計画認定交付式 …… 8
中央会トピックス …… 9
情報連絡員の声 …… 10
ＰＲひろば、専務理事のちょっと役に立つ話 …… 12
今月の逸品、編集後記 …… 13

連携で明日を拓く
神奈川県中小企業団体中央会
URL https://www.chuokai-kanagawa.or.jp/

平成30年度 本会助成事業実績のご報告

昨年度は、神奈川県中央会の助成事業をご活用いただき、ありがとうございました。改めて本会の助成事業をご紹介するとともに、昨年度の実績をご報告させていただきます。本年度も、ぜひご活用ください。お問合せお待ちしております。

本会助成事業の活用　組織連携強化現地指導

「組織連携強化現地指導」とは、組合等が抱える各種課題に対して、様々な分野の指導コンサルタントの中から、課題に適した指導内容、業種、地域性、指導期間等を勘案して専門家を現地（組合事務所等）に派遣し、その課題への円滑な対応を促進することを目的とした取り組みのことです。本会では、講師の謝金等に対して2分の1程度を助成し、組合等の現状に沿った問題解決をサポートしています。

平成30年度においても、下記の通り19団体が活用しています。

平成30年度　現地指導事業　19団体

団体名	テーマ
企業組合ライフサポート･ハーモニィ	就業規則等の見直しについて
神奈川県美容業生活衛生同業組合	効果的な組合広報ツールの確立
企業組合ワーカーズ･コレクティブ･にんじん	「にんじん」ブランドの活用･発信の仕方
横浜駅西口五番街商店会協同組合	サポートタウン構想の再構築について
神奈川県水産物商業協同組合連合会	新規顧客獲得を目的としたレシピ開発と個店PR法
川崎総合物流運輸協同組合	高度化資金償還後の組合事業継続に向けた規約･規程の整備
協同組合ケイヒン建設	共同受注事業案件獲得のための効果的な販路ツール及び顧客開拓策の構築
川崎港湾物流協同組合	共同事業に伴う計量システム開発に向けたフィージビリティ
企業組合ワーカーズコープ･キュービック	伝わるデザイン～機能する広報物の作り方～
横浜化学工業団地協同組合	情報発信力強化のための組合広報ツールの確立について
藤沢市資源循環協同組合	組合のBCP策定支援事業
神奈川県山林種苗協同組合	組合事業活性化を図るためのツールの再構築
神奈川県家具工業組合	組合オリジナルブランド家具の広報宣伝ツールの開発
川崎大師表参道商業協同組合	インバウンド需要に対応した集客について
茅ヶ崎市一般廃棄物収集運搬業協同組合	広報面としての顔づくりと継続運営のあり方
ワイ･アール･ピー情報産業協同組合	組合運営のための内部統制の強化について
大和市リサイクル事業協同組合	組合の就業規則及び賃金体系の見直し
協同組合ほっと鶴巻	Webによる情報発信のあり方の見直しについて
神奈川県パン協同組合連合会	パンのブランド化を見据えた情報発信基盤の確立について

本会助成事業の活用

特定対象講習会

「特定対象講習会」とは、組合等が抱える各種課題、新規事業への取り組み、経営革新に挑戦したい等、様々なテーマに合わせて開催する講習会のことです。本会では、「特定対象講習会」の開催にあたり、講師の謝金や会場の借料等、講習会の開催費に対して2分の1程度を助成し、組合等の抱える問題解決をサポートしています。

平成30年度においても、下記の通り61団体が開催しています。

平成30年度　特定組合対象講習会　61団体

団　体　名	テ　ー　マ
横浜市豆腐商工業協同組合	事故例とその防止策について及び学校給食の今後について
一般社団法人神奈川県広告美術協会	知っておかなければならない労働時間制度と残業の話
協同組合川崎中小企業労務協会	川崎モデルの中小企業支援活動について
かながわ女性経営者中央会	経営者が理解しておくべきファッションコーディネート
神奈川エコネットワーク協同組合	ビジネスマナー研修 ～わかりやすい説明の仕方～
神奈川県運動具商協同組合	スポーツ用器具管理について
協同組合横浜マーチャンダイジングセンター	経営を良くする財務マネジメント基礎セミナー
神奈川県自動車車体整備協同組合	高度化車体整備技能講習会
神奈川県柔道整復師協同組合	柔道整復業者が保険請求トラブルに対応するためには
横浜みなと介護福祉事業協同組合	辞めない職場づくり ～働き方改革と個を活かすマネジメント～
全国ビルメンテナンス協同組合連合会	有期契約･短時間労働の労働市場について
愛川液化ガス協同組合	民法改正全般及びガス事業者への影響
湘南電設業協同組合	ストレッチでリラクゼーション
神奈川県医療福祉施設協同組合	コミュニケーションスキル養成講座
相模南不動産事業協同組合	①司法書士から見た「不動産決済時の調査と仲介業者の責任について」 ②賃貸物件の近隣トラブルについて
神奈川県ビルメンテナンス協同組合連合会	川崎における「まちづくりと産業振興」の戦略的展開！
神奈川県中小企業青年中央会	地域の特性を活かし、行政と連携した町おこし事例 ～インディーズ魂を経営に活かす～
神奈川旅客自動車協同組合	接遇＆マナー研修
千代田設計協同組合	事業者が押さえておくべき労務管理に関する法律･制度について
横浜中華街発展会協同組合	クレーム対応セミナー
神奈川県塗装工業協同組合	建設業のための働き方改革セミナー
茅ヶ崎市資源分別回収協同組合	顧客満足度向上のための基礎研修
神奈川県内陸工業団地協同組合	ISO14001内部環境監査員研修
横浜石工事業協同組合	自分も会社も元気になる！イキイキと働いていくために ～ストレスセルフケアを学び、耐性力を引き出そう～
相模原市環境事業協同組合	健康管理研修
横浜中電気工事協同組合	事例から学ぶ引込線工事の安全対策
神奈川県不動産賃貸業協同組合	家賃の支払や敷金の返還請求における少額訴訟の準備
相模原市管工事設備協同組合	人はなぜ事故を起こすのか？
ICT産業協同組合	中小企業のメンタルヘルス対策 ①ストレス防止策 ②不調者への対応策

団　体　名	テ　ー　マ
一般社団法人神奈川県指定自動車教習所協会	働き方改革への取組み方について
神奈川県塗装工業協同組合　神奈川昭和会	働き方改革･事例編ー有限会社原田左官工業所ー
日本塗料商業組合　神奈川県支部	ときめき片づけ講座～事務所編～
神奈川県リサイクル産業団体連合会	「BCPによる事業継続性の強化と組合の取引強化に向けて」 ～伝統の襷をつなぎ、将来に事業を継続するための取組み～
日通神奈川県輸送事業協同組合	中小企業における円滑な事業承継について
神奈川県中小企業団体事務局長協会	組合運営の現状と事例紹介
一般社団法人川崎ゼロ･エミッション工業団地	中小企業のリスクマネジメント対策
新横浜テクノヒルズ協同組合	企業の機密情報と個人情報保護
神奈川県機械器具機材商業協同組合	大規模災害時対応マニュアルの必要性
協同組合川崎卸センター	新商品･新サービスの開発について
企業組合エコ･アド	WordPressのカスタマイズ･テーマ作成
協同組合新電気管理技術者協会	個人事業主が注意すべき会計･税務
神奈川県旅行業協同組合	旅行業における会計･税務の基礎
東日本サイディング事業協同組合	Google社を成功させた「幸福学」が日本を変える
平塚市資源回収協同組合	①ホームページの適正な更新及び扱いについて ②情報発信のためのツールとしての適性なホームページの扱い方
横浜市建築設計協同組合	これからの学校建築 ～横浜のこども達の未来を考える～
神奈川県ハイヤータクシー交通共済協同組合	運行管理者向け　事故防止研修会 ①攻撃運転と防御運転 ②高くなる年齢に対応できる認知･判断･操作を補う運転法
神奈川県石油業協同組合	石油業界における働き方改革
平塚市ガス事業協同組合	驚くほど効果が出る！チラシの作り方セミナー
神奈川県タイヤ商工協同組合	消費税軽減税率制度について
神静明治牛乳販売事業協同組合	牛乳販売店経営のための労務管理
神奈川県中小企業団地組合連絡協議会	ＩＴを活用した経営について
特定非営利活動法人横浜市集団回収推進部会	あなたの会社は大丈夫ですか？ ～働き方改革について～
神奈川県ボイラー整備業協同組合	フルハーネス型安全帯使用作業特別教育
協同組合横浜総合卸センター	人前であがらずに堂々と話せる方法
神奈川県セメント卸協同組合	日本経済、世界経済の見通し
ワーカーズ･コレクティブくわんね合同会社	メンバー募集、事業拡大に有効なチラシつくり
富士川崎協同組合	ハラスメントの解説と防止策のポイント
横須賀市資源回収協同組合	BCPによる事業継続性の強化と組合の取引力強化に向けて
藤沢市資源循環協同組合	アサーティブコミュニケーション研修 ～自他尊重の上、伝えたいことを伝える～
神奈川県卸商業団地組合協議会	4月からはじまる働き方改革関連法の概要と実務ポイント
神奈川県表具経師内装協同組合	化粧フィルム施工の基本から三次曲面の施工方法

本会助成事業の活用

中小企業等ビジョン計画策定事業

「中小企業等ビジョン計画策定事業」とは、現在行っている事業の見直しや新規事業を行おうとしている組合に対し、様々な分野の指導コンサルタントを派遣し組合経営基盤強化のための事業計画（ビジョン）を策定支援する事業です。本会では、講師謝金等の経費について全額を助成し、組合の問題解決をサポートしています。

平成30年度は、下記の通り6団体が実施しています。

平成30年度　中小企業等ビジョン計画策定事業　6団体

団体名	テーマ
神奈川県貨物自動車事業協同組合連合会	貨物運送事業における共同災害対策事業のためのビジョン策定
企業組合エコ･アド	新規事業立ち上げ（スペース開設）にあたっての戦略策定
協同組合横浜マーチャンダイジングセンター	卸売団地施設リニューアルのためのビジョン策定
神奈川県生花小売商協同組合	花きの新たな販路拡大のためのビジョン策定
神奈川県オートバイ事業協同組合	組合活性化のための共同事業の構築及びビジョン作成
協業組合ヨコハマクラシック家具グループ	新規販路開拓にあたっての戦略策定

平成30年度の実績報告は以上となります。ご紹介の本会助成事業は、平成31年度も引き続き実施します。ぜひご活用ください。

注：本会の助成事業における助成については、本会の定める規程の範囲内で行われます。

パソコン研修会開催のお知らせ

本会では、組合事務局職員及び組合員企業の従業員の皆さまを対象とした、パソコン研修会を開催しています。

Microsoft Office を中心に、レベル別に講座を設けており、平成31年度は下記のカリキュラムで実施する予定です。各講座に関する詳しいご案内は、FAX や本会 HP（https://www.chuokai-kanagawa.or.jp）にて行う予定ですので、併せてご覧ください。

【平成31年度　パソコン研修会　年間カリキュラム】

実施月		研修内容
2019年	5月	第１回　ビジネスメール活用講座
	6月	第２回　Excel データ活用テクニック講座①
	7月	第３回　Word・Excel 基礎講座（2日間コース）
	8月	第４回　Excel ビジネス関数活用講座（2日間コース）
	9月	第５回　クラウド活用テクニック講座
	10月	第６回　Excel 業務活用テクニック講座
	11月	第７回　Word・Excel 活用講座
	12月	第８回　Word ビジネス活用講座
2020年	1月	第９回　ホームページ作成講座
	2月	第10回　Excel データ活用テクニック講座② ※6月に開催する講座と同じ内容です。

※研修の内容等につきましては予告なく変更になる場合があります。あらかじめご了承ください。

パソコン研修会の開催等に関するお問合せ
本会 企画情報部　TEL：045-633-5134

平成31年度
～補助金活用で新設備等を導入～
神奈川県協同組合等共同施設補助金をご活用ください!

「神奈川県協同組合等共同施設補助金」とは、協同組合等の活動を盛んにし、中小企業の振興を図るため、組合が設置する共同施設（共同事業に必要な機械装置・建物・構築物）に要する経費に対し、予算の範囲内で一定割合の助成をする制度です。

この制度は本会が申請窓口となり、申請相談・受付から完了後の検査までを行っています。平成30年度は、下記の組合がこの制度を活用し、組合の共同施設の設置に取り組みました。

神奈川県協同組合等共同施設補助金は、平成31年度も実施いたします。ご検討中の方はぜひお問合せください。

【募集期間】平成31年4月5日(金) ～令和元年5月10日(金)

【対象組合】事業協同組合、事業協同小組合、協同組合連合会、企業組合、協業組合、商工組合、商工組合連合会

【お問合せ】本会連携開発部　TEL：045-633-5132

※商店街振興組合、商店街振興組合連合会は対象外になりますので、ご留意ください。

平成 30 年度　神奈川県協同組合等共同施設補助金　採択団体一覧

団　体　名	導　入　設　備
協同組合高津工友会	省エネルギー設備(LED化)
相模原市書店協同組合	図書仕訳システム装置
川崎市中央卸売北部市場商業協同組合	省エネルギー設備(LED化)
企業組合ワーカーズ･コレクティブ･にんじん	ガス式スチームオーブン､空調機
協同組合湘南ライフタウンショッピングセンター	クレジット端末等事務機器
横須賀緑化造園協同組合	事務所倉庫
川崎銀座商業協同組合	防犯カメラ等

事例紹介　協同組合湘南ライフタウンショッピングセンター

当組合は昭和57年9月13日に設立され、人口3万2千人を抱える湘南ライフタウン内に立地しており、生鮮品店の他、専門店も出店しており、近隣住民の生活を支えるショッピングセンターとなっています。

今回、当組合は組合員店舗へのクレジット端末導入にあたって当補助金に申請を行いました。端末を導入することで、クレジットカードの情報セキュリティ基準であるPCIDSS に準拠したシステムにてクレジット決済や各種電子マネーでの支払いを可能とし、来街者に対して更なる安全性と利便性向上を図りました。

また、当組合が位置している藤沢市では2020年東京オリンピックのセーリング競技の会場となっており、多くの外国人観光客が訪れることが予想され、端末を導入したことで、クレジットカードにて決済することの多い訪日外国人が安全にクレジットカードを使用できる環境も構築することができました。

導入したクレジット端末

組合運営に関するよくある質問に、本会の無料個別専門相談を担当している、弁護士、税理士・公認会計士の先生方がわかりやすくお答えします！

組合Q&A 第19回

成田公認会計士事務所
所長
成田博隆 先生

Q. **昨年の2月号に決算留意事項等を取り上げて頂きましたが、項目が限定されていましたので、その他の項目につきましても決算時に留意すべき一般的な事項を説明して下さい。**

A.

昨年のＱ＆Ａで取り上げた以外の項目について、紙面の制約もありますので今回は流動資産の主要科目に関する決算作業上の留意点を述べさせて頂きます。

⑴ 現金及び預金

期末日の終業時には現金実査表を作成し、現金出納帳残高と照合、可能な場合には期末日の現金残高を全て預金に預け入れることが望ましい。

預金については残高証明書を取り寄せ、後日の監事監査に備えておき、当座預金については未取付小切手等があれば、当座預金出納帳と当座照合表の残高の不一致の明細表（当座残高調整表）を作成して、出納帳の残高が適正であることを確かめる。小切手を使用している場合には、期末日に使用済み小切手用紙の最終ナンバーを控えておくことにより、翌期以後に振り出された経費等の支払が当期に計上されるのを防止するのに役立つ。同様に入金に対して発行する領収書のナンバーを控えることによって翌期の入金が当期に計上されるのを防止できる。

当座残高調整表の作成、最終使用小切手用紙ナンバー控え及び最終入金に対して発行した領収書用紙のナンバー控えは現金及び預金の直接の担当者ではない者によって記録、保管されることが望ましい。

⑵ 売掛金の計上

決算日と請求の締日が異なるときは締日の翌日から期末日までの計上漏れがないかどうかを検討する。値引、割戻及び価格訂正等の処理については権限のある責任者の承認を得て行われていることを確かめるとともに処理漏れがないように留意すること。

長期に渡って取引がなく、残高に変化のない相手先口座については、売掛金に関してはその理由を調べ、回収可能性に疑義があるものについては相手先に確認し、必要と認められた場合には内容証明郵便で督促するなど後日の貸倒処理に備える。

特に期末残高がマイナスとなっている口座については処理誤りがないかどうかを検討し、必要な場合は修正する。過剰入金であれば速やかに返金するか又は前受金勘定に振り替える。

⑶ 未収賦課金の整理

損益計算書上の賦課金収入計上額が理論上の金額より少なければ未収賦課金の計上が必要であるかどうか、多ければ前受金として計上しなければならないかどうかについて検討する。未収賦課金の金額に重要性があれば組合員に対して督促する。長期間に渡る賦課金については売掛金と同様の手続を取る。

⑷ 前払費用計上

期中は現金主義で会計処理を行っていても、期末には発生主義に切り替えることにより、結果として事業年度全体として損益計算書への計上額は発生主義による費用計上になっていなければならない。支払利息、支払地代家賃等のように主として時の経過とともに発生する費用については決算日現在では前払費用として計上しなければならない項目があるため、計上漏れがないように注意する。

ただし、法人税基本通達には短期の前払費用の規定があるため、実務上は節税目的により前払費用に計上しない例も少なくない。

特に、最近は期末直前に多額の生命保険料につき、この通達の規定に基づいて向こう一年間に対応する掛金の全額を損金に計上する例が散見される。金額的な重要性にもよるが、協同組合については脱退者の払戻持分に与える影響額を考慮してこの規定を安易に適用してはならず、慎重に検討して、金額的重要性が乏しいものに限って適用するという態度で臨まなければならない。

㊟回答内容は個別の組合の事情によって異なる場合があります。

組合個別専門相談

●通常相談は無料、秘密厳守●

■ 次回日程

◎法律、税務・経理　令和元年 5月8日(水)

午後1時～4時　本会会議室にて

●電話予約をお願いします。　本会 組織支援部 TEL:045-633-5133

「地域資源活用事業計画認定交付式」を開催

横須賀に新たな観光の目玉が誕生する！

平成31年3月8日（金）、神奈川中小企業センターにて、地域資源活用事業計画認定書交付式が行われました。この認定は、都道府県が地域ごとに指定する地域産業資源を活用して新たな事業に取り組む中小企業の事業計画に対して国が審査し決定するもので、今回は横須賀市にある4社（株式会社トライアングル、有限会社たのし屋本舗、有限会社横須賀松坂屋、カギロイ）が連携して行う新たな観光事業が認定を受けました。本件が神奈川県内で27件目の認定となります。

本会では、地域産業資源を活用した事業計画策定や他事業者との連携、販路開拓支援に力を入れております。地域性を活かした新たなビジネスを検討されている方は、お気軽に本会までご相談下さい。

関係機関を交えた集合写真

【お問合せ先】
本会 連携開発部　TEL：045-633-5132

認定事業紹介

事業名：

『旧軍港から東京湾へ、海洋遺跡探検！ 開国文化の街YOKOSUKAのクルーズと名物料理の体験事業』

実施企業：株式会社トライアングル（横須賀市小川町28-1 横須賀ハイム201）
有限会社たのし屋本舗（横須賀市追浜町3-38）
有限会社横須賀松坂屋（横須賀市上町1-44）
カギロイ（横須賀市汐入2-38）

取組内容：横須賀観光を丸一日楽しめる観光プランを開発・提供します。

①新規クルーズ航路の開発

現在「YOKOSUKA 軍港めぐり」や「猿島航路」といった海洋クルーズ事業を行っている株式会社トライアングルが、新航路「東京湾第二海堡クルーズ」、「猿島周辺クルーズ」等を就航します。

②横須賀の食材を使用した新たな食事メニューの開発

有限会社たのし屋本舗、有限会社横須賀松坂屋、カギロイが、地元産の肉や魚、野菜を活用した新たな食事メニュー（横須賀海軍カレー、クラフトビール、葉山牛焼肉コース）を開発します。

クルーズのイメージ

オリジナル横須賀海軍カレーの試作品

③新たなお土産品の開発

地元野菜のマルシェ開催や横須賀海軍カレーのレトルト商品等、お土産品を開発します。

担当者所見：　横須賀には旧軍港や猿島、そして「東の軍艦島」ともいわれる東京湾第二海堡といった貴重な海洋観光資源があり、それらを目の前で体感できるクルーズは大きな人気を博しています。さらに陸に上がると、米国海軍ベースに程近い「どぶ板通り」周辺では、地域一帯がアメリカ文化を体験できる空間になっています。

また、横須賀産の魚や野菜、牛肉は高く評価されており、それらを使用した料理は観光客にとって大きな魅力となります。これら“横須賀ならでは”の地域資源を活用し、各社の持つ強みを合わせて作り上げるのが今回の新たな観光事業です。そこには「丸一日過ごして横須賀の魅力を存分に感じてもらいたい」という地域の想いが詰まっています。この事業をきっかけにより多くの方に横須賀を訪れてその魅力を体感して頂き、観光地として更に発展することを期待しています。

かながわ女性経営者中央会（WPS）

「第9回女性経営者交流大会」を開催

平成31年3月5日（火）、当会と神奈川県中小企業団体中央会が共催で、第9回女性経営者交流大会をホテル横浜ガーデン（横浜市中区）にて開催しました。

本年度は「ものづくり補助金」をテーマとして、2部構成で講演を行い、第1部では、ものづくり補助金地域事務局の専門相談員である、ひがき法務事務所 檜垣岳夫 氏が当補助金の活用方法について説明を行い、続く第2部では横浜市内唯一の都市型ワイナリーを創業し、現在6種類の「ハマワイン」を製造・販売している　横濱ワイナリー 町田佳子 氏が創業の経緯や事業概要、当補助金の活用事例の説明を行いました。当社は平成30年度に「都会の消費者と生産者をつなぐアーバンワイナリー開設事業」というテーマで当補助金の採択を受け、醸造設備を導入し、平成31年度においてもリンゴ酒開発事業に当補助金を活用しています。補助金を活用するには申請書類の作成等の負担が増えますが、有効に活用すれば事業実施していく上で大きな資金的なメリットにもなりますので、機会があれば挑戦してみてはいかがでしょうか。

講演会終了後に開催された懇親会では、参加者同士で近況報告が行われるとともに、横濱ワイナリーの「ハマワイン」を試飲しながら交流を深め、会場は大いに盛り上がりました。

現在、WPS は会員募集中のため、ご興味のある方は是非ご連絡ください。

～かながわ女性経営者中央会に関するお問合せ～
本会　連携開発部　TEL：045-633-5132

当日の講演会の様子

神奈川県中小企業青年中央会

「平成30年度経営研修会」を開催

平成31年３月13日（水）、神奈川県中小企業青年中央会はホテル横浜ガーデン（横浜市中区）にて「平成30年度経営研修会」を開催しました。当会は「組合の後継者養成」を基本理念に、組織や業界の次代を担うために若手経営者や次期後継者が必要な自己研鑽を積む交流団体として設立され、年に数回、経営に関するテーマでセミナーを開催しており、今回は「50歳からの冒険」をテーマに写真作家 上山敦司 氏を講師として招聘しました。

上山氏はもともと印刷関係の会社に勤めており、その後、独立しロケーションコーディネート会社の立ち上げに参加して活動していましたが、40代半ばになり、今後の人生を考え、夢であった写真作家に転身したという経歴を持ちます。

講演では、上山氏が会社勤めを辞め、旅の写真家に至るまでの経緯や、サンチアゴ巡礼をはじめとする旅の活動、旅の中で出会った人々や起こった出来事、そこから得た気づきとその気づきの日常・仕事への応用等、様々な経験を経てきた上山氏ならではの含蓄に富んだ話を伺うことができました。また、参加者は講演に深く聞き入っており、質疑応答も活発に行われました。

セミナー終了後は引き続き、上山氏を交えて懇親会を行い、会場は大きな賑わいをみせ、盛況の後、当セミナーは閉会しました。

■上山氏が運営するホームページ
「写真作家うえやまあつしの旅マガジン」
（URL：https://atsushi-ueyama.com/）
　ホームページでは上山氏の旅の記録や写真を見ることができます。是非、一度ご覧頂ければと思います。

～青年中央会に関するお問合せ～
本会　企画情報部　担当　船田・星野
TEL：045-633-5134

講演する上山氏

2019 2月 業界情報 情報連絡員の声

製　造　業

食料品

パ　ン
モニター会社の合計では売上高はやや上昇。最低賃金等、人件費のアップにより業務の効率性重視を図らなければならないと考えている(例えば､4人かかっていた仕事を効率化し､3人で行う等)。

酒　造
平成30年12月の課税移出数量は、特殊名称酒合計は前年比98.6%と前年を下回った。特定名称酒以外の普通酒は前年比88.6%と前月に引続き前年を下回った。合計でも前年比96.4%と前年を下回る結果となった。

ひもの
引き続く良質な原料の不足により、収益は悪化している。

繊維工業

テントシート
例年２月は売上が伸びないが、昨年の台風の影響がまだ続いており、前年度より売上は増加している。まだ受注残がある会社もあり、３月末位まで忙しいのではないか。

木材・木製品

家　具
31年１月の全国住宅着工戸数は、67,087戸で前年同月比1.1%増と小幅ながら２ケ月連続増加。一方、神奈川県は5,339戸で再び△1.6%と減少へ。一進一退の推移であり、今後の動向を見守りたい。

印刷

製　本
例年通り前半は落ち着いていて、後半から年度末へ向けて仕事が動きだした様子である。

印　刷
製紙各社は印刷用紙の20%以上の値上げを実施。再生紙についても昨年５月以降生産中止および製品集約等が進められ、購入したい用紙・再生紙が入手できないといった声が組合員から多く寄せられている。環境省からは「再生紙の取扱いについては、柔軟に対応し早急に検討･対応する」との考えが示された。

化学・ゴム

石油製品
中国の環境規制により、染料中間体及び染料は納期遅れや納期不明のものが多く、価格が大幅に上昇している。この価格上昇の影響を受けて販売中止を決定した染料メーカーも出てきた。この状態は長く続きそうであり、今後影響が広がっていくものと思われる。

窯業・土石製品

砕　石
総体的な需給バランスに緩みはないものの、運転手不足による輸送能力の欠如が徐々に顕著化しており、出荷の足かせとなってきた。また、石灰石配合の案件が増加しており、県内建設工事の伸びにリンクできない状況となっている。

鉄鋼・金属

工業塗装
防衛省向け受注が減少しているため、民需の受注拡大に努めている。その営業努力は実りつつある。新規の仕事が始まったため、忙しくなった。大型倉庫工事が後倒しとなり、免震事業が減少した。

工業団地（横浜市）
製造業における求人が難しい。反響がほとんどなく、あっても高齢者で、採用できない現状。

工業団地（相模原市）
業況は横這い推移。現状維持の状況が続く。採用面に関しては、新卒市場は極めて厳しい。中途採用市場は、引き合いはあるものの、職種のマッチングに苦慮している。

工業団地（伊勢原市）
テクニカルショウヨコハマに5社出展した(伊勢原商工会の協力で、伊勢原市を代表して、当組合のメンバーが中心となり出展)。ETC 別納(当組合利用分)の今年度実績(11月 /12月)を見ると昨年利用額比3%減で、仕事量の減少を反映している。

金属製品
企業の受注が減少傾向にあり売上も減少している。米中貿易摩擦の影響や、受注先の棚卸も２月に入り調整が進んでいることもあり、3月期決算も良い方向が見えない状態である。半導体系の企業はますます厳しい状況になり、今年9月まではこのような状態が続くのではないかと言う企業もある。

その他の製造業

指定業者（船舶）
日本船舶輸出組合が発表した2018年の輸出船契約実績は、前年比14%増の1,078万総トンだった。前年実績比でプラスは2年連続で、環境規制の強化を見据えて造船各社は不況から脱しつつある。しかし、日本が得意としてきた液化天然ガス（LNG)運搬船の受注は3年連続ゼロとなり、本格的な回復には、あと少し時間が掛かりそうである。

工業中心の複合業種
受注は減少傾向ではあるが、忙しさはあまり変わらない。人手不足から各企業もあらゆる方面に求人募集を出しているが､厳しい状況は変わらない。長期間の滞在は難しいのがネックではあるが、2月以降に外国人の雇入れや、研修生の受入れをする予定の企業が急増してきた。

景況天気図（前年比）

	売上高	在庫数量	販売価格	取引条件	収益状況	資金繰り	設備操業度	雇用人員	業界の景況
全体	-24.3%	2.1%	-1.4%	-14.9%	-33.8%	-18.9%	0.0%	-5.4%	-31.1%
製造業	-4.5%	9.1%	4.5%	-13.6%	-18.2%	-13.6%	0.0%	-4.5%	-22.7%
非製造業	-32.7%	-4.0%	-3.8%	-15.4%	-40.4%	-21.2%	—	-5.8%	-34.6%

【天気図の見方】各景況項目について「増加」(または「好転」)業種割合から「減少」(または「悪化」)業種割合を引いた値(KJI)をもとに作成。その基準は次の通りである。ただし、在庫数量はKJI値プラスの場合には雨、マイナスの場合には晴れの方向に表した。KJIとは、「神奈川県情報連絡員調査指数」の略である。

快晴 30以上　晴れ 10～30未満　くもり 10未満～-10　雨 -10超～-30未満　雪 -30以上

※この業界情報は、県下74名の連絡員からの情報をもとにしております。

非　製　造　業

卸売業

菓子卸
売上は昨年と比較すると、１月に続き下回ったようだ。理事会では、売先の減少、ポテトチップスの価格改定など、あまり良い話題は出なかった。

卸団地
前回の団地全体の大規模リニューアルから約20年経過したので、改修・建替え等に関するアンケートを２月中に実施したところ、回収率は83%と高かったが、実際に改修を計画している企業は全体の18%と低調だった。景気の不透明感から設備投資意欲が落ちている。

料理材料卸
ここ数ヶ月売上高に伸びがなく、前年を若干割っている状況が続いている。仕入単価も上昇傾向にあり、転嫁できている面もあるが全てではなく、結果的に収益が減り、資金繰りにも少しずつ影響が出てくる可能性がある。他方、経費は全体的に上昇傾向にあり、対策を考えねばならない。

リサイクル
古紙市況は、中国向けの古紙の輸入枠が前年を下回る状況のもと、輸出価格の値下がりが続いてきており、特にダンボール古紙が大幅な値下がりとなっている。こうした輸出価格の下落から国内市況も弱気の展開となっている。

小売業

菓　子
売上が悪い。話題がないので、話題を作るために、1パックに7～8個の大きさのブランドイチゴ「スカイベリー」を販売している。一度食べた人はまた買いに来る。おいしいイチゴ大福も高くても売れている（友人、知人に買って行く）。寒い日が続いているので餅類が売れている。

青　果（横浜市）
2月売上高は、前年同月対比22.56%の減少。前年と比べ2割以上の売上減少は今までにない。要因としては、売上量も減少しているが青果物の価格低迷が大きい。果実の価格については前年並みであった。中規模スーパーの進出も小売商の売上減少に影響している。

青　果（横須賀市）
2月も天候は暖冬気味で安定し、大型野菜を中心に育成が順調で入荷が多く相場全体的には安値であり、荷ぞろいには楽な展開であったが、依然小売の販売には苦戦した。総体的には、安値で需要が伸びず厳しい経営状況ではあったが、販売量は前年比125%、取引高は前年比110%を達成。

食　肉
TPP、EPA（経済連携協定）の発効による安い食肉の輸入増加により、組合店舗は苦戦している。

鮮　魚
店頭売りは減少したが、納入業務のために在庫が必要。資金繰りはさらに悪化することになった。価格は高値安定。

燃　料
2月に入り原油価格が上昇基調で、各石油元売会社では2週続けて ℓ 当たり3～4円仕切価格が上昇し、末端市場価格も必然的に上昇してきている。しかし、依然として販売不振は厳しく、ガソリンの前年対比はエリア・元売特約店により差異はあるが、悪い所では90%、良くても95～98%の状況という話を聞いている。

共同店舗
景気がさらに悪化している。未収金が増加し、空き店舗が埋まらない。

オートバイ
メーカーの政策の一環として、当組合の売上のメインとなっている ETC 車載器の購入を、メーカー仕入に切り替えている組合員が多くなり、組合売上を圧迫している。昨今のメーカーの縛りがきつくなっている。

商店街

商店街（藤沢市）
苦戦が続いていた生鮮売上は回復傾向で、加工食品・物販・衣料は前年並みの売上であったが、逆に飲食店への客足は鈍かった。チラシ折込期間やポイントデー等のイベント実施日と何も実施していない日との売上格差が顕著であり、全体的には、昨年より若干ではあるが悪くなっている。

商店街（川崎市）
例年２月は売れない月となっている。天候は安定していたが、今年は特に売れなかったお店が多かったようで、業種的には１月と同様、物販の買い回り品のお店が目立ち、さらに、生鮮品のお店でも良くないと言っているところが増えている。

サービス業

温泉旅館
好天が続き、入込客数・団体を含む宿泊客数とも順調に推移した。例年、中国から春節（今年は2月5日）に合わせて観光客が大挙来訪するが、今年は比較的低調に推移した。ただ、欧米からの来訪客は引き続き多く、全体的に天候に恵まれ順調に推移した。

建物管理
最低賃金の上昇により人件費が上昇し、かつ人材確保が困難である。

専門サービス（ダンス教室）
平成30年度第4回ダンス技術検定試験開催。目標を持って検定試験に臨む受験生からわずかな緊張が感じられた。今後もますます頑張って欲しいとエールを送りたい。3月のスプリングダンスパーティーに向けても練習に励んでいる様子が見受けられ、頼もしい限りである。2月は各教室準備期間中である。

プラント設計
どの業界にも言えることだが、職員の高齢化について考えていかなければならない。それにはまず人を集める対策・努力をしていく必要がある。

建築設計
毎年恒例の当組合建築セミナーを開催。今回は、横浜のこども達のみらいを考える「これからの学校建築」をテーマに、組合員の学校建築の事例紹介・講義、パネルディスカッション等を行い、約130名が参加する盛況なセミナーとなった。組合も学校に関する数々の知識を研鑽し、何らかの形で設計協力できることを望んでいる。

ファイナンシャルプランナー
昨年まで実施されていた行政（市・県）の協働事業が予算上の問題で本年よりいくつか閉止になったため、新たなビジネス領域（民間）を開発する必要がある。

不動産鑑定
横浜市、川崎市内の中古マンションの成約件数は増加傾向。成約価格は横這いからやや下落傾向にある。昨年末までは概ね上昇傾向にあったので、今後の動向に注視したい。

自動車整備
今月は車の入庫が多く、全体を通して忙しい月だった。目標台数も達成することができ、29年・30年と比べても多少売上が増加し好調である。3月は入庫の多い月であるが、前倒しでの入庫がどのように影響してくるか。また、人手不足のため作業員への負担も心配である。

建設業

管工事業
年度末ではあるが、特段、大きな変化はない。公共工事として県発注の責務負担事業の受注に期待するところである。

電気工事
仕事は増加しているが、職人の不足で受注できないケースがある。年度末と消費税率の UP を意識しているのか、2月は発注が増加した。一方で、20代・30代若手技術者の技術力不足が感じられる。

空調設備工事
人手不足が深刻化し始めてきた。工事量も、各社違いがあるが、20～40%増加している。今後、建設業全体の大きな問題になるだろう。

畳工事
一般の資金繰りが廻っているかのように見えるが、スーパーでは安売り合戦だ。政府の賃金統計の不正があり、給料が昇給していないのがここに来て明らかになった。

運輸業

道路貨物
１月は、稼働日数の影響もあり、売上が大幅に減少。年間を通しても10%程売上は減少している。また、従業員の高齢化や人手不足、貨物改正法、働き方改革、消費税引上げ等々、中小運送業界にとっては良い材料はなく、先行きに大きな不安を感じている。

その他の非製造業

歯科技工
平均の売上は8.4%増加したが原材料が値上がりし、収益は前年度と変わらず、特に歯科用金属は最高値を更新。厚労省の検討会で示した資料によると、歯科技工士の求人倍率は1999年度の3.0倍が、2017年度には22.8倍に膨らんでおり、若手歯科技工士の離職など人材不足が問題視されているが、まずは歯科技工士の必要数を明確にする必要がある。

不動産
賃貸が思ったより厳しい状況。部屋が余っている状況なので、家賃を下げても内装で差別化しても、競争力のなくなったアパート・マンションには入居しない。まわりに空室が多くあるのに、相続対策のためかアパートが新築されているが、借り手が減っているのに満室になるのかと考えさせられる。

PRひろば

「平成30年度（第2次補正分）消費税軽減税率対策窓口相談等事業」を実施いたします。

今年10月、消費税率10%への引上げと消費税軽減税率の導入が実施される予定です。軽減税率が開始されると複数税率への対応が求められ、会計・経理処理に大きな影響を与えることから、正しい知識と早期の取り組みが必要となります。

本会では、消費税の軽減税率制度について事業者の皆様が準備を円滑に進めていただけるよう、講習会の開催や専門家派遣を実施いたします。組合並びに事業者の皆様が本格的な準備を始められるにあたり当事業の活用をご検討ください。

講習会開催や専門家派遣を希望される場合は、以下のお問合せ先までご連絡ください。

実 施 期 間：平成31年3月6日（水）～令和2年1月31日（金）
費　　用：原則、本会で負担いたします。
開催テーマ：軽減税率・インボイス制度、POS レジ導入、価格転嫁対策、キャッシュレス決済等、消費税に関連するテーマ

【お問合せ】　本会　組織支援部　TEL:045-633-5133

専務理事の ちょっと役に立つ話 No.19

今回のテーマは「働き方改革」についてです。

この4月から働き方改革関連法が施行されました。中小企業にとっては厳しい対応を迫られる事態になります。人手に余裕があれば有給休暇の強制取得や残業時間制限は乗り越えられるかもしれませんが、そうした事業者はごく少数ではないでしょうか。

とは言え、何もしないわけにはいかない状況です。

最初に考えられる方法は、機器や設備を導入して労働生産性を向上させることでしょうか。ものづくり補助金を活用すれば、借入負担が少ない形で最新機器などを購入、生産効率を高めることができそうです。

ただ、これだけでは本当に働き方改革を実行できるほど人手に余裕ができるか明らかではありません。やはり、若手従業員の採用・定着に直接つながる手立てがほしいところです。最近の若者は、高い給与よりもゆったりとした職場を求める傾向があるようです。このことに着目して、長期休暇や土日以外の休業日の導入などはどうでしょうか。大手企業は以前から実施しているものですが、働き方改革関連法に基づく有給5日取得義務付け措置を活用して、1週間のリフレッシュ休暇制度を設けるなどです。業種によりますが、鶴巻温泉の陣屋さんのように土日に繁忙ピークの企業では、毎週平日3日間は休業にするというアピールの仕方もあります。

若者の確保には住居の提供も有効ではないかと思われます。社宅を建築するのが王道かもしれませんが、従業員が探してきた賃貸物件を会社が社宅として契約する形もあります。従業員からは社宅使用料を徴収することもできます。この取組のポイントは、住宅手当をゼロにして社会保険料を抑えられる効果と、数ある民間賃貸住宅の中から従業員が好きに物件を選べることです。

思いつくままに方策を並べました。働き方改革に当たって大切なのは、「だめだ、無理だ」の現実直視思考はいったん棚上げし、「少しでも前進、改善できればよしとする」思考を導入することではないでしょうか。そうすれば様々な知恵も出てくるというものです。

（西村）

今月の逸品

～『かながわの名産100選』より

#19 神奈川の地ビール

神奈川県内各地で製造販売している。各地域で色々な味が楽しめる。

こちらのコーナーは「かながわの名産100選」より抜粋しています。
「かながわの名産100選」は県 HP（http://www.pref.kanagawa.jp/docs/ya3/cnt/f300096/）でもご覧になれます。

記事に関するお問合せはこちら
神奈川県　国際文化観光局　観光部 観光企画課
TEL：045-285-0739（直通）

編集後記

春は別れと出会いの季節であり、思い出に残るようなことが多い時期だと思います。私はこの季節になると、自分を応援し、背中を押してくれた以前勤めていた会社の上司の顔が頭に浮かびます。自分を快く送り出してくれた上司に胸をはって自分の仕事を説明できるよう気持ちが引き締まる次第です。

企画情報部担当者

情報募集

『商工神奈川』に組合の情報を掲載しませんか？

★イベントの告知をしたい
★組合の事業を紹介したい
★取材に来てほしい

お気軽にお問合せ下さい！

組合の情報掲載に関するお問合せ先
企画情報部　TEL：045-633-5134
もしくは組合担当者まで

平成 30 年度補正

「ものづくり・商業・サービス生産性向上促進補助金」の公募について

平成30年度補正「ものづくり・商業・サービス生産性向上促進補助金」の公募を以下のとおり開始しております。
○認定支援機関の全面バックアップを得た事業を行う中小企業・小規模事業者を支援します。
○公募に関するご質問については、神奈川県地域事務局までお尋ねください。

1．事業概要

足腰の強い経済を構築するため、日本経済の屋台骨である中小企業・小規模事業者等が取り組む生産性向上に資する革新的サービス開発・試作品開発・生産プロセスの改善を行うための設備投資等の一部を支援します。

2．公募期間

○受付開始：平成31年2月18日（月）
○締　　切：令和元年5月8日（水）〔当日消印有効〕
（電子申請は平成31年4月中下旬（予定）～令和元年5月10日（金）15時締切）

※応募申請は補助事業の実施場所（共同申請の場合は幹事企業の補助事業実施場所）に所在する都道府県地域事務局へ応募申請書類をご郵送ください。なお、中小企業庁が開設した支援ポータルサイト「ミラサポ」による電子申請もご利用頂けます。詳細については「ミラサポ」にて随時情報を公開いたしますので、ご確認ください。

3．公募要領・応募申請様式　等

平成30年度補正ものづくり補助金専用サイトをご確認下さい。
URL：https://www.chuokai-kanagawa.or.jp/now_mono/

（応募申請書類受付先・お問合せ）

神奈川県地域事務局【神奈川県中小企業団体中央会】
住　　所：〒231-0015　横浜市中区尾上町5丁目80番地　神奈川中小企業センター10階
電 話 番 号：045-263-9371
お問合せ時間：10時～12時、13時～17時／月曜～金曜（年末年始、祝日除く）

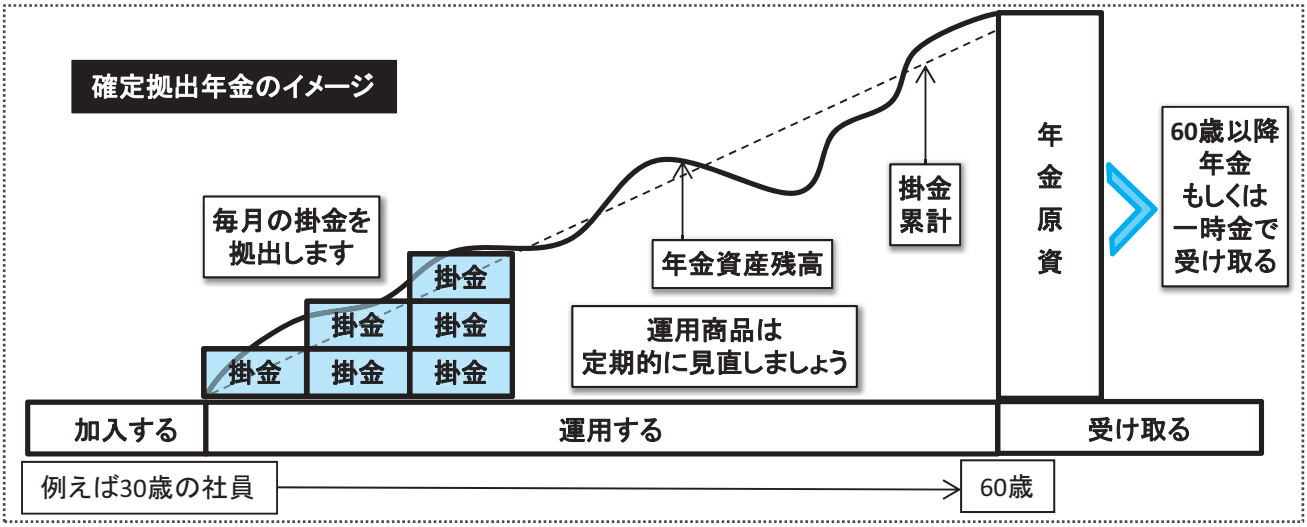
福利厚生制度の充実をお考えの経営者さまへ

企業型確定拠出年金の導入はおすすめですか？

中小企業の経営者・役員・従業員の年金づくりに最適なプランです。

こんな悩みのある企業様におすすめです！

- ✓ 従業員全員に新しい制度について説明、加入させるのは困難。
- ✓ 企業型の導入を検討したが拠出金が負担。
- ✓ 導入後の投資教育についてわからない。



確定拠出年金　3つのメリット

Point1【拠出時】
毎月の掛金は社会保険料の算定外となり、所得税軽減効果の期待

Point2【運用中】
運用期間中の運用益は非課税

Point3【受取時】
受取方法で公的年金控除・退職所得控除が適用

株式会社神奈川保険グループ
横浜市南区宮元町1-21-15
TEL:045-716-0002

FAX ⇨ 045-716-0005　　切り取らずにこのままファックスしてください

会社名：＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　役職：＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

お名前：＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

メール：＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　お電話番号＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

お問合せ内容

☐ 制度詳細について　☐ 加入資格について　☐ 社会保険料や所得税の削減効果について
☐ その他

神奈川県中小企業団体中央会 会員の皆さまへ耳より情報!

最大約58％割引

ビジネスJネクスト
業務災害補償保険

神奈川県中小企業団体中央会
ビジネスＪネクスト制度のご案内

ー団体業務災害補償保険制度ー

従業員や企業を巡るトラブル、貴社の備えは万全ですか？

社長！！
作業中に高所から落ち、
従業員が亡くなりました！！

社長！！
従業員が過労自殺して
使用者責任を問われてます！！

社長！！
セクハラにより会社が訴えられ
ています！！

社長！！
不当解雇が原因で損害賠償請求
をされています！！

最近の労災高額損害賠償例では、1億円を大きく超えた判決となるものがあり、脳・心臓疾患と精神障害によるものが増えています。(引受保険会社調べ)

判決容認額	年	年令	業種	態様	備考
1億9,400万円	2010年	35歳	レストラン	「名ばかり管理職」が過労により意識不明	脳疾患後遺障害
1億8,989万円	2008年	33歳	精密機器製造	異動後の過重な業務による脳内出血で意識障害	脳疾患後遺障害
1億3,500万円	2002年	26歳	大学病院	研修医が過剰な勤務により過労死	心疾患過労死
1億6,800万円	2000年	24歳	広告代理店	過剰な長時間労働によりうつ病となり自殺	(うつ病)過労自殺
1億6,524万円	1994年	(開示なし)	木材加工販売	木材積込み作業中、チップ原木が落下し1級障害	災害後遺障害

●このチラシは保険の特徴を説明したものです。詳細は商品パンフレットをご覧ください。

詳しい内容をお知りになりたい場合には、下記シートをご記入いただき、三井住友海上（045-461-0697）までＦＡＸしてください。

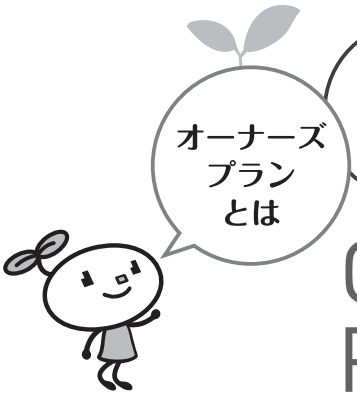
貴社名		所属組合名	
ご住所			
ご担当者名			
TEL		FAX	
ご相談内容	1．見積りが欲しい　2．説明が聞きたい　3．加入したい		

<ご連絡先>【取扱代理店】
大樹生命保険株式会社
横浜支社　TEL:045ー345ー4203

【引受保険会社】
三井住友海上火災保険株式会社　横浜支店横浜第二支社
住所 :横浜市神奈川区栄町7ー1　MYXビル4階
TEL　: 045ー461ー8245
FAX　: 045ー461ー0697

大樹生命保険株式会社
生命保険団体扱オーナーズプランのご案内

BESTパートナー 大樹生命



**「経営者のリスクマネジメント」を目的に
組合員がご契約者となる生命保険契約です。**

Owner's Plan

神奈川県中小企業団体中央会の会員組合の組合員がご契約者の場合、団体扱*となり、一般扱(口座振替扱月払等)よりも**割安な保険料**でご契約いただけます。

＊ 団体扱とは、神奈川県中小企業団体中央会が団体扱としてお申し込みいただいた各保険契約の保険料を取りまとめ、一括して当社へ払い込む取り扱いのことです。

※ 一部対象とならない商品・契約がございます。
※ 詳しくは、「商品パンフレット」をご覧ください。ご検討にあたっては、「設計書(契約概要)」「特に重要な事項のご説明(注意喚起情報)」「ご契約のしおり一約款」を必ずご覧ください。

お取り扱いの詳細は、下記までお問い合わせください。

よりそう保険。

大樹セレクト Taiju Select

無配当保障セレクト保険

ひとつひとつの、夢によりそう。

あなたにぴったりな保障を自由にセレクト!

詳しくは、「商品パンフレット」をご覧ください。ご検討にあたっては、「設計書(契約概要)」「特に重要な事項のご説明(注意喚起情報)」「ご契約のしおり一約款」を必ずご覧ください。

オーナーズプランは、上記以外の商品もお取り扱いしています。詳しくは下記までお問い合わせください。

大樹生命保険株式会社 https://www.taiju-life.co.jp/

横浜支社 〒221-0056 神奈川県横浜市神奈川区金港町1-4 横浜イーストスクエア9F TEL:045-345-4201
横浜北支社 〒222-0033 神奈川県横浜市港北区新横浜3-7-3 リーフスクエア新横浜ビル8F TEL:045-474-4780
湘南支社 〒251-0025 神奈川県藤沢市鵠沼石上1-5-4 大樹生命ビル6F TEL:0466-23-3721
町田支社 〒194-0022 東京都町田市森野1-7-23 大樹生命ビル4F TEL:042-722-6368

2019年4月1日より、三井生命は大樹生命に社名を変更しました。

B-2019-1071(2019.4)
使用期限 2020.3.31